



二色小だより



No. 13

2011年2月1日

6年生 「見つめよう自分、広げよう未来！」

宇宙に関わる仕事



1月18日(火)熊取町役場で勤務している山本恭子さんが二色小学校に来てくれました。

山本さんは、JAXAに勤めていた時に7年ぶりに地球に帰還したことで有名な「はやぶさ」に関わる仕事をしていました。その体験を生かして、ゆっくり、わかり

やすく、はやぶさの事、その時の仕事、そして、みんなに伝えたい事を話してくれました。

また、山本さんのお父さんがよくわかるようにと手作りのハヤブサの2分の1模型も持ってきて、展示してくれました。この模型は金曜日まで展示させてくれたので他の学年も見学できました。ありがとうございました。

【子どもたちの感想】

「あの人、とても、自分の好きな事やって楽しそう！いきいきしている。私もあんな人みたいに、今、思っている私の夢を一步一步目指していこう！とあらためて思ってきました。」

「山本恭子さんの話で心に残っているのは、『今日の前にある目標を』一つ一つやっていくのが夢につながる』という事です。私は、まだ夢が決まっています。友だちはほとんどが決めていて、『早く決めな！』と思っていたけど、『人それぞれだから決まらなくてもいい』と聞いてあせらなくてもいいんだなあと思いました。

「恭子さんが、上京して早稲田大学に入り、JAXAで働いてはやぶさを見送った事がかっこよかったです。夢をずっと追いかけていると案外かなうもんなんだなあと思いました。将来月面探査機などを作りたいので調べてみたいです。ぼくも夢を追い続けて夢をかなえたいです。」

「夢はあせらずにできる事から一つずつやっていく事が大切だとわかりました。今やらないといけない事を少しずつやっていけば、夢がかなう事がわかりました。できる事をがんばって、努力すれば良い結果が出ると思いました。」

「星は昔を見ている」と聞いた事が印象に残った。太陽は、今の物を見ているのではなく、昔(8分前)の太陽を見ていることが不思議だと思った。

北極星は、地球に光が届くまで300年以上かかるから、今、北極星を見ると300年前を見ているんだと思うと「その時の事も見えたらいいな」とか、「他の星は何年前から光っているんだろう」と思う。星はきれいだと思うぐらいだったけど、話を聞いて宇宙に興味を持ちました。

こうした聞き取り体験から、子どもたちが自分の夢やこれからの生き方を考え、自分を信じる力が育ってくれればと願っています。

はやぶさ2



インフルエンザ

体調を崩し欠席する児童が学年で数名います。市内小学校でもインフルエンザ・風邪により学級閉鎖がありました。学校においても「手洗い・うがい」の励行等指導しております。ご家庭においても、今まで以上に十分な休養と健康管理を、お子様はもちろんのこと、ご家族の皆様も気



をつけていただきたいと思います。

【おねがい】

急な病気やけがの時、連絡できないことがあります。出かけるときなどは、出かける場所、時間等をお子さんに伝え、連絡できるようにしておいてください。



耐寒かけ足

1/27日～2/9日の期間、8回全校児童が運動場に集まり5分間走をします。自分のペースで一



懸命走りました。また、1月20日には「縄跳び」をしました。この時、体育委員会の児童が、いろいろな跳び方の見本を見せてくれました。

行事予定

- 1 火 五中体験入学 耐寒かけ足 いぶき作業所
- 2 水 ユニセフ募金 ~4(金) 研究授業
- 3 木 児童委員会最終 町屋見学
- 4 金 耐寒かけ足
- 7 月 ひまわり号 耐寒かけ足 諸費引落
- 8 火 職員会議 耐寒かけ足
- 9 水 耐寒かけ足
- 10 木 クラブ
- 11 金 建国記念の日
- 14 月 食育セミナー
- 15 火 入学説明会 だんじり小屋見学
- 16 水 ドッジボール集会
- 17 木 お別れ遠足
- 19 土 PTA実行委員会
- 22 火 二色学級お別れ遠足
- 23 水 大なわ集会
- 24 木 クラブ最終
- 28 月 ミルク教室

全校1:30 下校
2の2のみ2:30



- 1日(火) 5限学習参観、6限懇談、PTC
 - 2日(水) クラブ発表 7日(月) 諸費引落
 - 11日(金) 五中卒業式 17日(木) お別れ会
 - 18日(金) 卒業式 24日(木) 修了式
- 音楽会DVDまだ取りに来られていない方はいませんか？

流れ出した情報は止められない!

メールやチャット、プロフの恐さ



「写真、送るとお金がもらえるんだって。」
「このSNSはタダでゲームもできるんだぜ。」
「あいつのプロフ見たことある?」



携帯電話の本当の怖さを知らない、中高校生の日常会話です。ところが、こんな会話に誘われて、興味半分で、気楽な気持ちでやってみると。

プロフはみんなやっているから
『名前、学校名、メールアドレス、顔写真を公開したところ、誰かが掲示板にあることないことを書いて、私のプロフのURLを貼り付けた』そのせいで、私のプロフにはひどい言葉が書き込まれ、いじめにあった。』



モデル募集のサイトに自分の写真を送ったら
『お金が欲しかったので、思い切ってセミヌード写真を送り、名前と電話番号を教えた。すると、電話がかかってきて、モデルになる子を他に紹介しないと、お前の写真をネットにバラまくぞと脅かされた。』

無料の携帯SNSで友達になった人に誘われて
『ある人から、「自分の写真が載っているから見て」と別なサイトを紹介され、自分の名前とメールアドレスを登録して、閲覧したところ、料金請求のメールが来て、紹介されたサイトが出会い系サイトだとわかった。』

(引用:国民生活センターのリーフレット)

全国で、ネットに関するこのような問題が起こっています。実は、

ネット上に流れ出した情報は、本人の意思に関係なく、止めることはできません。

ネット上に公開した情報は、友だちだけのやりとりだと思っても、世界中の人が閲覧できます。

ネット上の情報は、掲示板への書き込みや他のサイトへの誘引などに悪用される場合もあります。

ネット上の向こうには、様々な人が待ち受けています。

このようなことを知らない一部の小中高校生が、被害者や加害者になっているのです。家庭で携帯電話やゲーム機、パソコンの使い方やマナーについてよく話し合ひましょう。

子ども任せにならないように注意してください。

【参考】

プロフ 簡易型ホームページのケータイ版で、自己紹介サイト。
SNS ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型の会員制のサービス。または、サービスを提供するサイト。

「静岡市青少年育成センターだより」より

子どもを犯罪から守るために

子どもに対する性犯罪・声かけ等事案の実態

大阪府下における 16 歳未満の子どもに対する暴行等の主な犯罪(暴行、傷害、強制わいせつ、強姦及び略取・誘拐)の認知件数は、平成 17 年以降年々減少傾向にあり、平成 21 年中も全体でわずかながら前年比で 0.7 パーセント減少しました。しかし、暴行等の主な犯罪の中で、強制わいせつのみが、前年比で 50 件、24 パーセント増加しています。

小学生以下の子どもに対する暴行等の主な犯罪の認知件数は、平成 20 年から増加傾向にあり、平成 21 年も前年比で約 19 パーセント増加しました。中でも特に強制わいせつは前年比で 50 件、42.7 パーセントの増加となっています。

子どもの安全見まもり隊が活躍しています

小学校の登下校時に活動している PTA や地域住民をはじめとした子どもの安全見まもり隊が、子ども達が被害にあう強制わいせつ等の犯罪抑止に大きな効果をあげています。こうした見まもり隊の活動は、日々、継続して行うことが大切であり、多くの方々の参加・協力が欠かせません。

暗くなるまで遊んでいる子どもを見かけたら、早く帰るよう「ひと声」かけ、まちぐるみで子ども達を見まもりましょう。

警察への通報

子どもが遊んでいる付近を不審者がうろついたり、不自然に子どもを連れている不審者を見かけたときには「ひと声」かけて確かめるか、すぐに 110 番通報しましょう。



防犯ブザー・ホイッスルの効果絶大!

平成 20 年中の小学生以下に対する声かけ等事案(1,803 件)のうち、防犯ブザーやホイッスルを活用した 18 事例では、不審者が驚いて逃走したため、子どもは無事でした。しかしながら、声かけ等にあった子どものうち防犯ブザーを持っていたのはわずか 6% でした。

子どもがいざというときのために

- ・ 防犯ブザー等を持たせる
- ・ 防犯ブザー等を定期的に点検して、使い方を教えるようにしてください。

教育関係者、地域住民等の皆様へ

子どもを守るために、お互いに協力し合い、下の点について注意して防犯に努めるようにして下さい。

1. 登下校時、遊び場などにおいて不審人(車両)を発見した場合、声かけ事案や連れ去り事案などを見かけた場合には、直ちに警察に通報して下さい。
2. 住民の方など、お互いに声を掛け合い、暗くなるまで子どもが遊んでいる場合には、早く帰るよう「ひと声」かけましょう。一人一人の注意が、子どもを狙った事件の防止につながります。
3. 防犯ブザーの音を聞いたらすぐに 110 番して下さい
「大阪府警察本部 子どもたちを犯罪から守るために」より